

「中浜下水処理場及び津守下水処理場等における下水道資源の活用や上部利用等に関するヒアリング」に対する質問と回答

【質問受付期間】令和6年7月1日(月曜日)から令和6年7月8日(月曜日)まで

いただいた質問に対する回答は以下のとおりです。ご質問は、質問者や技術的ノウハウを特定又は類推できる情報の削除や、趣旨を損なわない範囲で一部要約しています。

No	質問の趣旨・内容	質問に対する回答
下水道資源の活用について		
1	消化ガスの有効利用方法として、発電以外の取り組みはご検討されますか。(発電以外でもカーボンニュートラル(CN)に資する技術であれば検討可でしょうか。)	消化ガスの有効利用方法としては、発電での取り組みを想定しておりますが、発電以外でもカーボンニュートラル(CN)に資する技術であれば、今後の事業を検討する際の参考とさせていただきます。
カーボンニュートラル(CN)に資する新技術について		
2	カーボンニュートラル(CN)に資する新技術は、現時点でどの程度の開発段階にあるものを想定されているでしょうか。	カーボンニュートラル(CN)に資する新技術については、現時点で実規模レベルでの実証を完了している段階の技術を想定しております。
ヒアリングにおける提案書(任意提出)について		
3	ヒアリング時に提出した提案書等の内容は公開されるのでしょうか。	ヒアリング時における提案書(提出は任意)やヒアリングでの対話内容については、公表の予定はございません。
ヒアリングの参加者数について		
4	参加者は原則4名となっているが、最大何人まで可能でしょうか。また、リモート接続を併用することは可能でしょうか。	対面での参加者については、最大4名までとします。また、対面での参加のほか、リモート接続による参加も併用いただけます。